

市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	脊椎変性疾患手術患者における骨粗鬆症治療介入による骨脆弱性有害事象発生予防の有効性
当院の研究責任者	所 属：整形外科 責任者：岩田 栄一郎
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	市立奈良病院 整形外科では「脊椎変性疾患手術患者における骨粗鬆症治療介入による骨脆弱性有害事象発生予防の有効性」という後ろ向き研究を行う予定です。この研究は、近年脊椎手術の適応は高齢者にも拡大し、骨粗鬆症に起因する術後成績を著しく低下させる骨脆弱性関連有害事象（脊椎椎体骨折など）が増加することが懸念されます。したがって術前に骨粗鬆症の診断を行い治療介入により有害事象の予防を行うことは非常に重要である。本研究の目的は、脊椎手術患者において骨粗鬆症治療介入を積極的に行うことにより、術後の骨脆弱性関連有害事象の予防効果を検討することです。
調査データの該当期間	2018年1月から2025年12月末まで
本研究の対象及び方法（使用する試料等）	今回の調査研究は、2018年1月から2025年12月末までに脊椎変性疾患の手術を行った患者様の診療録・画像検査を対象とします。過去の記録を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、患者様の負担並びに危険性は全くありません。
試料・情報の他の機関への提供	当院でこの調査研究を行い、得られた情報を使用致します。特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。
個人情報の取り扱い	使用するデータは、個人名や住所は含まれておらず、その他の個人情報に関しては、当院で厳重に管理します。また、研究で使用したデータは、当該研究の結果の最終の公表について報告された日から1年を経過した日まで保管します。保管期間終了後は、適切な方法で廃棄します。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	T E L : 0742-24-1251 担当者：整形外科 岩田 栄一郎